

## 新規就農先輩の軌跡 No.41

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：田村康幸（たむらやすゆき） 住所：三田市天神 年齢：31歳</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農地：46a（借地 46a） 施設：ビニールハウス 7a 経営内容：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トマト 6a</li> <li>・ キュウリ 14a、こまつな、みずな等 20a、白菜、キャベツ、ホウレンソウ、カブ、大根</li> </ul> </p> <p>労働力：本人 出荷先：J A直売所、量販店、市場</p> 
<p>就農から現在まで</p> <p>2010年 新規就農離陸加速モデル推進事業で三田市のトマト等専業農家において1年間農業研修 2012年 三田市で就農</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p> <p>○良かった点  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都会ではない人との出会いが多くなった、特に研修農家では家族ぐるみでつきあってくれた。</li> </ul> </p> <p>○苦労した点  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 労力が一人で夏場がきつかった。</li> <li>・ 作物がうまく育たずに農業をなめていたのを多いに知った。</li> </ul> </p>
<p>農業をめざした動機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小さい頃からから、農業にあこがれを感じていた。</li> <li>・ 30歳の手前で今後の人生を考えたとき本当にやりたいこと（農業）をやろうと思った。</li> </ul>	<p>後輩へ贈る言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術の習得、土地の確保、資金の準備がしっかりしていないとしんどい。</li> <li>・ 農業を続けていくには人とのつながりがほんまに大切である。</li> </ul>